

## 協賛メーカーの新製品情報

### 夜間でもスムーズな避難誘導を目指す商品群のご紹介



常灯式(超高速点滅)  
自発光デリネーター  
+  
蓄光標識板



ソーラー式小型照明灯  
+  
標識板



常灯式(超高速点滅)  
自発光縁石

緑の色は避難とか安全という意味合いを持っている。  
また、夜間の自発光の視認性に関してはブルキニエ現象  
という観点より(波長が507nmに近い方がいいとされる)  
夜間の注意喚起には適切である

## SJC 積水樹脂株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー12階  
Tel 03-5400-1821 Fax 03-5400-1840  
URL : <http://www.sekisuijushi.co.jp>  
E-Mail : yamadayo@sekisuijushi.co.jp

コンパクトソーラー  
ソーラー式街路灯

### 組合員

| 会社名       | 電話番号         |
|-----------|--------------|
| (株)アイ・ロード | 029-257-8331 |
| (株)アコオ    | 029-251-3016 |
| (株)茨交     | 0298-36-6751 |
| 茨城道路(株)   | 029-255-2530 |
| 茨城ライン(株)  | 0294-43-6666 |
| 大泉産業(株)   | 0299-92-6461 |
| (株)協和     | 029-822-3462 |
| 協和安全(株)   | 0296-57-3185 |
| (株)三建工業   | 029-287-0352 |
| 正和産業(株)   | 0297-45-0390 |
| (株)大昭鋼建   | 029-257-0065 |
| 大進興業(株)   | 0280-31-5731 |
| 日動起業(株)   | 029-253-1226 |
| 日立道路施設(株) | 0294-52-2568 |
| (株)マルミ    | 029-259-7153 |
| ライナー建設    | 0296-43-3997 |

### 賛助会員

| 会社名        | 電話番号         |
|------------|--------------|
| (株)吾妻商会    | 048-443-0400 |
| 岳南光機(株)    | 055-986-4484 |
| 三永商事(株)    | 03-3579-8428 |
| 信号器材(株)    | 044-411-2191 |
| 住友スリーエム(株) | 03-5226-1671 |
| 積水樹脂(株)    | 03-5400-1821 |
| 日鉄防蝕(株)    | 0276-62-1171 |
| 野原産業(株)    | 0287-62-7060 |
| 日立化成工材(株)  | 03-5282-5711 |
| ユーテック(株)   | 043-663-4061 |

### 協賛会社

| 会社名          | 電話番号         |
|--------------|--------------|
| (株)三積商事茨城(営) | 0280-32-8101 |
| (株)水都交安      | 029-265-7806 |

〒117 茨城県水戸市東赤塚2167番地4

青年部 広報委員会

311-4142 茨城県水戸市東赤塚2167番地4  
TEL 029-254-4649 FAX 029-254-4693

URL <http://www.ibarakiken.or.jp/ibakoukyou> ☒ [tsf@sage.ocn.ne.jp](mailto:tsf@sage.ocn.ne.jp)



# 交安いばらき Vol. 7



## 3.11震災から、今思う...

3月11日に発生した「東日本大震災」は、マグニチュード9.0の巨大地震とそれに伴う、大津波と相まって東北・関東地方に多数の人命と莫大な資産が失われるという未曾有の災害をもたらしました。県内でも、家屋や道路、河川・鉄道の損壊など、多数被害がおきております。亡くなられた方々のご冥福をお祈り、被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。皆様の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

大震災により、行政機関から災害調査等の依頼を受け、組合として調査を実施しました。組合として、迅速な対応を確保するには、災害時の対応体制・情報共有・人員と資材の調達・活用可能な機械の保有など危機管理体制の構築に努力してまいります。

## 道路上のカラー化による交通安全対策について

交通安全対策の一環として、道路上のカラー化がありますが、「事故危険箇所」「生活道路」における、交通安全施設事業としての、対策事例をまとめてみました。

### <歩行者保護対策>

①歩車道の分離をおこなうため、歩道部のカラー化

### <車道部事故対策>

②通行車両にバス路線において停車帯のカラー化  
③事故危険箇所等の交差点の明確にするカラー化

### <急カーブ箇所対策>

④カーブ車線での、ドライバー減速域を喚起させるカラー化



①  
通学路等で歩道部に、カラー標示をおこない、歩行者の安全を促します。



②  
一般通行車両および、バス利用者に対して、バス停の位置を標示明確化します。



③  
信号のない交差点において事故危険箇所の視認性を向上させます。



④  
カーブの危険箇所において、カラー標示をおこない、減速を促します。

## 危険箇所の防護柵及び視線誘導標の視認について

危険箇所である、カーブの道路には、下記の写真のように溶融式区画線の路面標示として視線誘導標示、カラー舗装の材料を使用して、ゼブラ標示を設置しておりますが、いざ、路肩のほうに目を向けていきますと、当て逃げによる破損、老朽化により、機能していない安全施設がみうけられます。当組合では、そのような危険箇所について、調査・提案をおこなっております。



## 広域農道の地域アピール標識 -道路案内標識の裏面利用-



<アグリロード>  
常総市国道294号線より、下総有料大橋まで。

案内標識は、下地青、文字白というのが一般ですが、写真のような、デザインを施した標識も、製作可能です。「色」を再現しているシートは、3M社のスコッチプリントを使用しています。デザインのレイアウト及び提案について、ご希望に応じることが可能です。